場外舟券売り場ニュース

好きです　沐町

No. 21

まちと人を守る連絡会議
2000 年 11 月 13 日

STOP! 舟券売場建設反対

またしても賛成署名取り直しの気配！！（10 月末～）

7 月から１１月の動き

7 月 1 日　住民集会　100 名参加。　住民投票に向けて準備することを確認。
7 月 3 日　町長「大きな動きはない」西丸一明，山本繁町議の質問に答えて。
8 月 24 日　丸亀市助役「かっての地元同意は無効」「住民投票で反対が多ければ断念せざるを得ない」
　　三木住民との会談の中で。
9 月 7 日　丸亀市議会，前田助役「住民投票条例制定なら進出は断念」
9 月 18 日　町長「町に必要な施設ではない」谷本サクミ町議の質問に答えて。
10 月末から 11 月始め
　ボートピア予定地周辺，立石，高尾，川東の３集落は，自治会として「賛成署名の取りまとめはしない」ことを決議。

三木の場外舟券売り場

「住民投票で反対なら断念」

丸亀市助役　守る連絡会に回答

三木町の丸亀競艇・場外舟券売り場（ボートピア）問題で、周辺住民や町議らが二十四日、丸亀市富士見町の同競艇事業部で前田邦雄市助役と会見、計画断念を要望した。前田助役は「平和的に進出したい」としながら「住民投票で反対票が多ければ断念せざるを得ない」と述べた。

三木町の住民団体「まちと人を守る連絡会議」（三木雅博さんら世話人）のメンバーら十数人が「周辺住民にとって計画は容認できず、断念してほしい」などと求める市長あての要望書を同助役に手渡した。

前田助役は「売り上げを伸ばすために、地元の皆さんの同意を得て平和的に進出したい」と説明。三木町と丸亀市で進んでいる「事務レベル」協議については「今は水面下で話している最中」とし、具体的内容については言及を避けた。

住民側は「渋滞や環境悪化など、約三万人が反対署名している」と計画断念を訴え、進展した場合は住民投票に踏み切ることを説明。前田助役は「反対票が多ければ断念せざるを得ない」と答えた。

山陽新聞　2000/8/25

推進協が出しているカラー刷りのパンフレットには，ボートピアは「地域活性化のカギ」と書かれているとか。ギャンブル場を引っぱってきて，活性化とは，…よう言ってくれるわ。
（平木　70 歳代　男性）

三木の場外舟券売り場

「町長「必要なし」」

丸亀市との交渉も中断

三木町議会は十八日、一般質問があり、町への丸亀競艇の場外舟券売り場（ボートピア）設置問題について問われた石原牧町長は「町に必要な施設ではない」と明言し、計画が浮上した一九九六年秋当時と同じ姿勢に転じた。町長は丸亀市について「誠意もない」と批判し、市との事務レベルの条件交渉が中断していることも明らかにした。

設置に反対している谷本サクミ議員（無所属）が「町としての考えは」と質問したのに対し、石原町長は、雇用促進や地域の活性化のために誘致すべきだという要望が高まり、前向きに考えたこともあったが、町から働きかけて来ていただくものではない」「町から動かないのはこれまで通り」と答え、続けて丸亀市に対して「事務サイドの協議しか行われなかったが、誠意がない」と批判した。

休憩中に記者団から「断念や凍結ということか」と聞かれると、町長は「財政的にボートピアにすがらなければならないという気持ちはない」と繰り返した。

設置に反対の住民グループ「まちと人を守る連絡会議」の世話人、山崎千津子さんは「このまま立ち消えになってくれればよいが、断念するなら、はっきり宣言してほしい。住民投票の準備は続ける」と話してい

2000/9/19

町長をもう一度信じたい
（池戸　40 歳代女性）

編集後記　ボートピア推進協議会というグループが井上，池戸地区にあるという.数人の地元の方が熱心に今回も同意署名を集めて回っているらしい。糸目隆光，溝渕清美議員もなぜか一生懸命という。その他の人は，「隣の人に誘われて」「接待を受けてしもうて仕方なく」と義理がらみ？23 日の集会には，賛成の方も反対の方も大いに自分の考えを述べましょう。三木町民の「真意」と「良識」を示しましょう。参加できない方はご意見を右記まで。

まちと人を守る連絡会議事務局　山崎　千津子
〒761-0701　香川県木田郡三木町池戸1726-3
TEL：087-898-6095;　FAX：087-840-2128
Email:sequoia@mail2.netwave.or.jp
http://www2.netwave.or.jp/~sequoia/
カンパの振込先：114銀行医大前支店口座番号0102673
まちと人を守る連絡会議